

大阪公立大学 平井先生といっしょに！



チョウの りんぶんてんしゃ 鱗粉転写 を体験しよう！

～チョウの鱗粉を写し取って、標本をつくろう～

チョウのはねには、小さなうろこ（鱗粉：りんぶん）が集まって、美しい色や模様をつくり出しています。

このイベントでは、実際のチョウの標本を観察しながら、はねの鱗粉を写し取って、そのままの状態で作成します。チョウの体のしくみや、自然のふしぎを楽しく学びましょう！夏休みの思い出づくりや自由研究にもおすすめです！

鱗粉転写（りんぶんてんしゃ）とは？

チョウのはねにある、うろこのような鱗粉（りんぶん）のついた部分に、うすい膜をそっとあてて写し取り、そのままの状態で作紙にのせて保存・観察する方法です。

写し取った鱗粉は、チョウ本来の色や模様をそのまま残すことができます。

転写した標本のイメージ

表側の模様

裏側の模様



日時 8月16日（日）10:00～12:00

場所 大阪府立中央図書館 2階 多目的室
（東大阪市荒本北 1-2-1）

対象 小学生（保護者同伴要）
※小学生を中心に、どなたでもご参加いただけます。

参加費 無料

定員 先着30名程度
※定員になり次第、受付を終了します。

主催 大阪公立大学

イベントの流れ（予定）

- 1 チョウについてのお話
- 2 鱗粉転写の方法を説明
- 3 鱗粉転写を体験しよう！
- 4 標本の観察とふりかえり



保護者の皆さまへ

身近な生きものの不思議な性質を学ぶ、楽しいきっかけになります。
親子で生きものの不思議にふれてみましょう！
※汚れてもよい服装でご参加ください。

申込はこちら



大阪公立大学